

長閑な田園風景が広がる奈良県との県境にある田原地区は歴史も古く、今から9千年前の人が使った土器や石器が四條畷市田原台1丁目にある田原遺跡から見つかっています。

また、上田原にある正傳寺（しゅうでんじ）には平安時代に造られた薬師如来立像が安置されています。

同じく上田原にある住吉神社には鎌倉時代の石風呂があります。



そして、今から14年前の平成14年2月、(医)和幸会の敷地内から「礼幡（れいまん）」と刻まれたキリシタン墓碑が発掘されました!これは現在確認されている最古のキリシタン墓碑で、四條畷市立歴史民俗資料館に常設展示されています。

埋葬されていたのは田原城主の田原対馬守で、飯盛城主三好氏の家臣であり、宣教師ルイス・フロイスの書簡にもその名前がみられるということです。



天正九年 辛巳（かのとみ）
礼幡（れいまん）
八月七日

後ろにちらっと見えているのが
パークヒルズ田原苑です

